

おきなわ企業

# Work Work 訪問

## 株式会社開邦工業

### Interviewee



お名前 : 喜屋武さん  
勤続年数 : 入社4年目



お名前 : 金城さん  
勤続年数 : 入社6年目



お名前 : 町田さん  
勤続年数 : 入社3年目

### human resources



お名前 : 安慶名さん (人事担当)

# 株式会社開邦工業

お名前 : 喜屋武さん

勤続年数 : 入社4年目



## 入社のカキカケを教えてください。

もともと県外でIT系のソフト販売を行っていましたが、今後のことを考え沖縄で転職活動を行いました。

コロナ禍だったので「安心できる企業がいいな」とコロナに左右されない社会インフラを扱う企業、参入障壁が高い企業、個人向けではなく法人や行政向けの営業職がしたいと思いました。

法人向けの営業を望んだのは扱うサービス金額が大きいことと、販売商材の専門性が高いところ です。また勝手なイメージではありますが、販売後のクレーム対応が少ないのではと思いました。

### -- 【専門ではない分野に飛び込む怖さはなかったのか？】

転職時期が第二新卒のタイミングだったので怖さはなかったです。社会人経験として3年しか経っておらず新しい土台を築こうと思いました。

前職のIT系は日進月歩のサービスで、追いつかなきゃ追い抜かれるかもしれないというプレッシャーに疲れてしまいました。建設業の技術営業は、継続することで知識や経験が蓄積し他の人に抜かれる事はないだろうなと思い、ワクワクしていました。

## お仕事内容を教えてください。

行政向けのごみ処理場・火葬場・その他施設の修理提案営業、いわゆるルート営業です。点検業務で発覚した不良箇所に対しての見積もりを作成し修理提案を行うことが主な職務です。

### -- 【お仕事で難しさを感じたことは？】

いっぱいあります（笑）。

中でも積算が難しいです。例えば火葬場やごみ処理場の煙突の更新工事をする場合、営業がまず現場調査を行い、積算業務である機材の数量・必要人員・期間を算出します。まだ4年目なので大きな工事だとこの積算が少なすぎたり、逆に多すぎたりと適切な算出を出すことが難しいです。このような時に自分が技術分野でわかっていないところに気づくことができます。同じ施設でも工事内容が異なり初めて担当するものも多いので、そんな時は本やネットで工事内容を調べたり、

専門性が必要なところは技術者に尋ね学びを深めています。まだまだ勉強が足りないところが沢山あります。基本的には先輩に教えてもらいますが、忙しい場合は施工する業者さんや仕入れ先のメーカーさんにも尋ねます。

私は営業担当ですが、工事の流れや注意点を学ぶため施工管理技士の資格取得の勉強を行っています。現場の方がどのような視点で仕事をしているのかを理解するためにも有効だし、知識をもっているとお客様と向き合いやすく営業する上でもプラスになっています。



## 会社の魅力を聞かせてください。

インフラを支えているので、コロナのような危機があっても仕事が大幅に減るということはない点です。また資格手当が充実しています。それに中小企業だからこそ、大企業と違って現場経験が豊富に積めます。現場に出て学ぶことで、自分自身の成長スピードをととても感じることが出来ます。

## 今後の目標を聞かせてください。



現在は公共工事が主ですが、今後は民間への提案営業に力を入れたいと思っています。公共事業だけに頼らない営業スタイルを築きたいです。また、沖縄県内の各市町村で火葬場建設がある際は、県内企業として開邦工業が受注していきたいと思っています。これらの目標に向かって、期間目標を定め取り組んでいきたいと思っています。

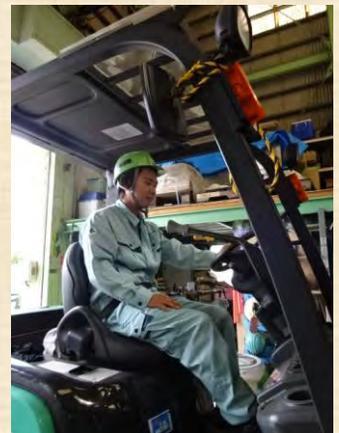
## 就職活動中の方へのメッセージをお願いします。

20代で求職されている方、20代は頑張った方が良いと思います。ワークライフバランスという言葉にこだわりすぎない方が良いし、最初の4~5年はちょっと無理しても自己研鑽に励んで、自分の力をつける方が良いと思います。日々の業務だけでなく、自分に何が足りないのかを考え、日々の業務では追いつかない足りない部分をピックアップして取り組んでいくこと、自分は何が出来ていないかという視点を持つことが大切です。20代で積み上げてきた実績は今後のキャリアのアドバンテージになると思います。仕事は量をこなして慣れていくことで向き不向きがわかるものだと思います。また、就職活動はしっかり行ってください。僕が新卒で入社した会社は想像と全く違っていました。給与が良いとわかりやすい指標で選ぶのではなく、数年後の自分がどのような姿になりたいのか、会社の教育体制や離職率、社風はどうなのかなど多角的な視点から何社もしっかり調べて総合的に判断した方が良いです。そして企業にたくさん質問をしてください。仕事内容やどのようなキャリアアップができるのかなど、ちょっとでも疑問に感じたことは尋ねた方が良いです。企業側もその方が嬉しいし印象も良いと思います。あきらめないで、妥協しないで、粘り強く就職活動を行い、自分が活躍したいと思える会社に就職できることを願っています。

**お名前** : 金城さん  
**勤続年数** : 入社6年目

## 入社のカッカケを教えてください。

高校生の時、宜野湾コンベンションセンターでの就職イベントで「暇だったら見て行ってー」と声をかけられたのがきっかけです(笑)。もともと明るく、周りに困っている人がいたら助ける性格でした。生活に必要なライフラインの整備や点検を行っていると聞いて、難しいけれどこれをやらないと周りの人が困るだろうなと思い、普通高校だったけど(建設業に)チャレンジしてみたいと思いました。



## --【普通科から建設業に飛び込むのにためらいはなかった？】

ありませんでした。

入ったら何とかなるだろうと思って飛び込みました。できないものはできない。教えてくれるだろうし、なんとかなったらラッキーと思って入りました。若いからいくらでもチャンスがあるし、気に入らなければやめればいいと思い挑戦しました。

あと、建設業だけれど肉体労働がなかった。僕はガッツリ体を動かす仕事が得意ではなかったの  
で、手元操作で完結できる業務と代理人業務（現場を仕切る仕事）ならできるかなと思いました。

## お仕事内容を教えてください。

入社して最初の3年間は、し尿処理施設管理（建物の維持管理）を行う部署に所属しており、その時に機械の構造や動かし方、他の機械に対する連動など基礎的な機械管理を学びました。普通科出身であったためとても重要で頑張った3年間でした。現在は焼却炉やダム・河川の施設メンテナンスを行っており、離島のダムや火葬場、ごみ処理場の点検も行っています。機械類は全部点検を行います。河川は水が流れこむ場所の点検も行います。オイル交換や部品を外し状態の確認、そしてその写真を撮りお客様へ報告を行います。もし異常があれば修理提案も行います。



点検期間としては最低1日。作業は必ず2人以上で行います。火葬場は2~3日。ダムだと多ければ8~9人程で1ヶ月程かかります。

## 会社の魅力を聞かせてください。



福利厚生や土日祝休み、また人間関係が良いところです。男性でも育児休暇とれる、まだ取得はしていませんが（笑）。土日祝休みはプライベートの時間が充実しやすいと感じています。また、現場代理人の仕事をしていると、他社の方と一緒に仕事する機会が多いです。自分の知らない知識を持っていたり、同じ趣味をもっていたりすると意気投合し仕事終わりに飲みに行くこともあります。仕事で困ったときには助けてくださり、社内だけではなく社外の方とも交友関係が広がっています。

## 今後の目標を聞かせてください。

まだまだ、自分の知識が足りない、技術力が足りないと思っています。知識や技術力を身につけ大きな仕事を任されるようになりたいです。

これまでは言われたことを行っていました。今は気になったことを調べたり、自分たちが使う機器の仕様書など確認するようにしています。技術力については現場代理人の仕事では身に付きづらいところもありますが、知識を付けると後から技術力がついてくると思っています。また現場代理人の仕事はお客様との打ち合わせが難しく、お客様に比べて僕が知識が少なく話が通じないこともあります。そんな中でお客様から現場をやり遂げた後に褒められると、「頑張ったな」と嬉しさを感じます。たとえ打合せの際に話が進みづらかったり、お客様の要望に応えられなくても、最終的にはこちらの提案に納得していただき工事が進む時にやりがいを感じます。今後もお互いが納得しながら進められるように努めたいです。

## 就職活動中の方へのメッセージをお願いします。

焦らずゆっくりと就職先を決めた方がいいです。

必ず「新卒」ということでなく、1年フリーターをした後でも中途採用もあるので、気負わずに活動をして欲しいです。考え過ぎず、なんとかかなると思って挑戦してください。

**お名前** : 町田さん  
**勤続年数** : 入社3年目

### 入社のカキカケを教えてください。

新卒で入社しました。就活では暮らしに関わる企業にこだわり、沖縄を支える企業に関わりたいたと、日常に直結するインフラ企業を探しました。しかしまさか建設業に就職するとは思っておらず、自分でも今ビックリしています(笑)。事務職の募集を探しており、業種を狭めず色々話をききました。開邦工業は暮らしに必要な不可欠であり、焼却炉メーカーという珍しさに惹かれました。

大きな機械を見ることはめったにないので、事務職ではあるけれどそこに含まれることに魅力を感じました。他にも施設管理も行っており、自分の知っている石川浄水場の運転管理を行っていることをきいて、社会科見学で行った場所で親しみやすかったのも惹かれた点です。



### お仕事内容を教えてください。

総務部総務課に所属しています。元々は専門学校で簿記を勉強していたので、経理を希望していました。現在の仕事内容は経理の給与計算や支払い業務、その他社内行事や人事の採用関係の会社見学会の対応なども行っています。

入社1年目で会社説明会を担当し人前で話す機会が何度かありました。人前で話すことが苦手で緊張する性格なのでとてもプレッシャーを感じましたが、会社全体の説明を行うため会社について知る機会を得られたこと、新入社員ならではの話ができたことは良かったです。今でも人前で話すことは緊張しますが徐々に慣れてきました。

また、社内行事はこの2、3年はコロナ禍で開催されていませんでした。ここ1年でコロナ以前の行事予定に戻つつあるので、今、一つ一つこなしています。これらの行事を今後迎える創立50周年のイベントや事業につなげて盛り上げていこうと意識しています。

### 会社の魅力を聞かせてください。



入社のきっかけと似たような内容になってしまうのですが、インフラを支えているという、なくてはならない、誰かがやらなくてはいけないという点です。これは各施設で働いている方のやりがいにもなっていますし、また沖縄の暮らしを支えている実感が湧きます。普段生活している中では気づかない、あまり知らない業種ですが魅力だと感じています。また、資格支援制度があります。私は今、建設業経理士1級の資格を取ろうと勉強に取り組んでいます。

私は追い込まれてないとなかなかやらない性格なのですが（笑）、土日など時間があるときに勉強しています。勉強したことが実務で活かせるし、また実務が資格取得への勉強につながり、興味を持って積極的に取り組んでいるように感じます。

## 今後の目標を聞かせてください。

経理の仕事はまだわからない部分もたくさんあるので、この部分を学びたいです。そのためにも資格取得に励みます。また総務の業務も深めていきたいと思っています。給与計算で社会保険料の計算を行っていますが、知識が足りないと思うので勉強していきたいと思います。

総務課に属していて、仕事を取り組む上でお客様と接する機会は少ないですが、本社や施設で勤務されている方含めて社内の方と接することは多いので、社内の方と信頼を築いていきたいと思っています。電話で話したことがあるだけの方や、話したこと

も会ったこともない方もいるので、お話をする際には良い関係が築けるように意識をしたいと思っています。



## 就職活動中の方へのメッセージをお願いします。

自分でも思ってもいなかった建設業に就職したので、職種を決めても業種にとらわれずに挑戦した方が良いと思います。私は「暮らしに関わる」企業で探していました。「暮らしに関わる」ということは長く続く企業だなと思っていました。皆さんも自分の注目したいポイントを大切にしていって、興味がない分野でも話を聞くと意外とやりたいことが見つかるかもしれないので色々探して欲しいと思います。

## 上司・先輩（又は人事担当者）からひと言

お名前：安慶名さん（人事担当）

## 会社の魅力を聞かせてください。

お客様の8割強が行政の方（県や市町村）なので、業務量は社会情勢に左右されず安定的な働き方ができます。焼却施設や水処理施設という生活に必要なものに携わることで誇りを持って仕事をこなします。

また、社員の成長が企業の成長につながると考えており、資格支援制度や月1回全社で勉強会を行っています。勉強会のテーマは採用育成チームで決定しており、時節柄（年末の飲酒運転など）の勉強会も行いますが、昨年度からは各部の業務を社内全員に伝える取り組みも始めています。全員で共通認識を持つことで相互理解を深め、団結力を高めることにつなげています。また団結力、結束力という点で、職場環境を整える社内清掃では社員皆で肩を並べ、立場を越えて同じ作業をすることでタテ・ヨコ風通しの良い職場づくりに励んでいます。組織が大きくなると縦割りになってしまい、目の前の仕事に追われてしまいがちですが、自分の隣に仲間がいると意識することで仕事のパフォーマンス向上につながると考えており、皆で協力することを大切にしています。



## --【成長で何を目指しますか？】

現実的な話になりますが、社員生活を向上していくと会社の成長にもつながると考えています。昨年は給与5%アップを目指し、結果として平均8%を達成することができました。これは社員一人ひとりの頑張りの成果でもあるし、会社組織としての成長にもつながっていると思っています。

## 入社後に身に付くスキルを教えてください。

各部署で身に付くスキルは異なります。

営業部は一般的な物販営業では経験できない、行政への営業や専門的なスキルが得られる技術営業があり、唯一無二の多角的な営業スキルが身に付きます。総務部では会社の0から全てをみる体系的な経理のスキルや社内イベント運営するための企画力であったり、技術部は機械の点検修繕を実施するので、ダムや焼却炉の大きい機械の知識や現場代理人として現場で働く方をまとめ、進捗管理や資材管理を行うことでリーダーシップが身に付きます。プラント事業部では大きな機械をCADで設計する技術力と研究開発も行っているため、新しいことに挑戦する向上心やアイデアをかたちにする力が身に付きます。施設管理部はインフラ施設の運転技術や専門資格を取得できます。

全体の基礎スキルとして安全に関する講習や資格取得を推奨し、社員が安全に働けることに努めています。日常から安全に関する意識を全社で高めることは重要だと思っています。

「安心・安全・安定」は私たちが社会に貢献していることだからこそ、社内に向けても常に啓発を図っています。これから入社くださる方にも意識を持ってもらいたいなと思っています。